

ドリルインサート

デッキプレート用 自己穿孔インサートW3/8-16 業界初!一工程で自己穿孔と組付け加工。大幅な省力化が図れます。

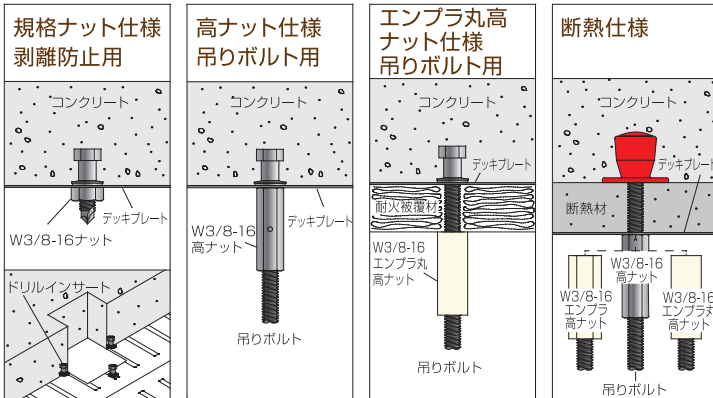
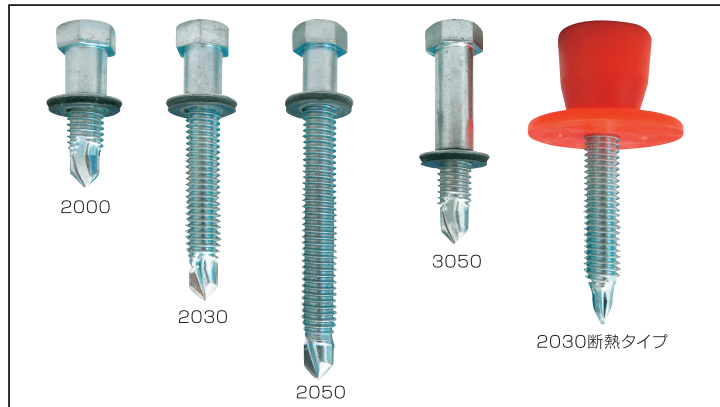
特許第2809584号

米国特許第5649798号

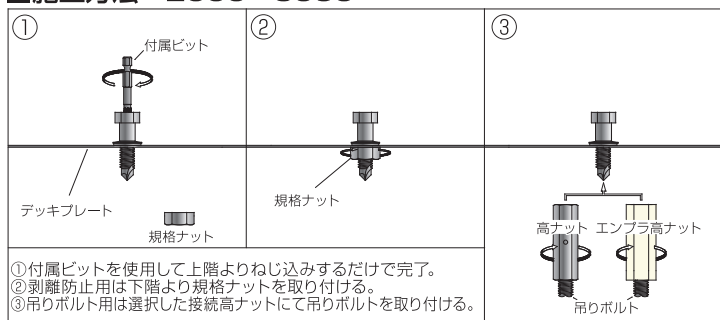
意匠登録第960590号

意匠登録第1520251号

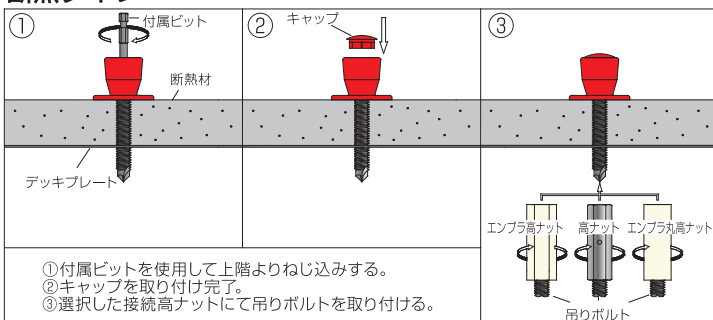
■施工例



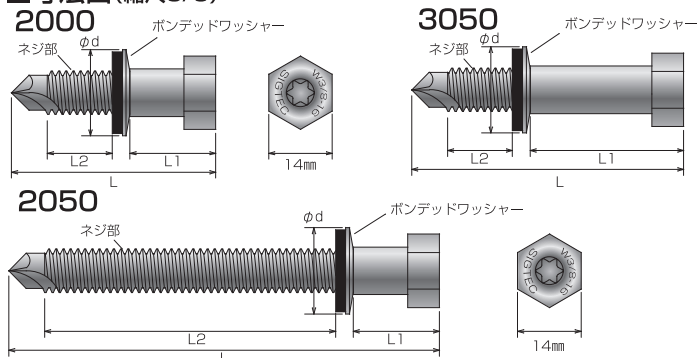
■施工方法 2000~3050



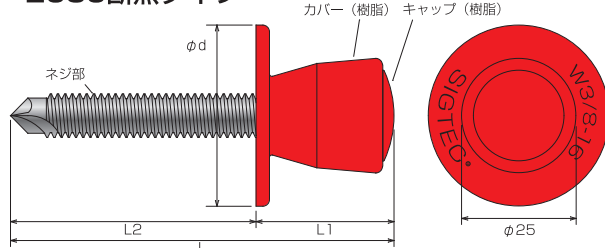
断熱タイプ



■寸法図(縮尺3/5)



2030断熱タイプ



品番	φd (mm)	L (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	耐火断熱材厚 (mm)	ケース入数	商品コード JANコード
2000 ネジ部W3/8-16	19	45	19	10		800	4560270425829
2000SS ネジ部W3/8-16	19	45	19	10		600(150本×4)	4560270425850
2030 ネジ部W3/8-16	19	75	19	40	30	450	4560270428738
2030SS ネジ部W3/8-16	19	75	19	40	30	320(80本×4)	4560270428752
2050 ネジ部W3/8-16	19	95	19	60	50	300	4560270429223
2050SS ネジ部W3/8-16	19	95	19	60	50	200(50本×4)	4560270429247
3050 ネジ部W3/8-16	19	60	34	10		500	4560270429995
3050SS ネジ部W3/8-16	19	60	34	10		400(100本×4)	4582537310013
2030断熱タイプ ネジ部W3/8-16	40	84	31	40	30	130	4560270429254
2050断熱タイプ ネジ部W3/8-16	40	93	31	55	50	100	4560270429261

*SSは梱包数の違いのみです

■最大引張強度 N (kgf)

t=下地厚 (mm)

2000, 2000SS, 2030, 2030SS, 2050, 2050SS, 3050, 3050SS, 2030断熱タイプ, 2050断熱タイプ	2000, 2000SS, 2030, 2030SS, 2050, 2050SS, 3050, 3050SS, 2030断熱タイプ, 2050断熱タイプ	2000, 2000SS, 2030, 2030SS, 2050, 2050SS, 3050, 3050SS, 2030断熱タイプ, 2050断熱タイプ	2000, 2000SS, 2030, 2030SS, 2050, 2050SS, 3050, 3050SS, 2030断熱タイプ, 2050断熱タイプ
亜鉛めっき鋼板 0.6t	亜鉛めっき鋼板 0.8t	亜鉛めっき鋼板 1.2t	亜鉛めっき鋼板 1.6t
1,177N (120kgf)	1,667N (170kgf)	2,354N (240kgf)	3,923N (400kgf)

※最大引張強度は、デッキプレート各板厚にドリルインサートをねじ込んだ状態の値です。(コンクリート打設前・ナットの組み込み無し)

△安全率は吊る場合=4.0を目安にして下さい。

△推奨工具はコードレススクリュードライバー (14.4V以上の機種) で毎分1,300~1,700回転です。(インパクトレンチ・インパクトドライバーの使用では最大引張強度の保証は出来ません。)

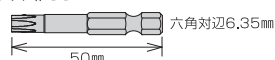
△ネジは締め過ぎると、著しく引張強度は低下またはトラブルの原因となります。

△付属のビットを必ず使用して下さい。

△デッキプレートに直角にねじ込み、曲げ方向の荷重が掛からない状態で接続して下さい。

△製品は改良の為予告なく変更することがありますのでご了承下さい。

付属ビット トルクス #30



取り扱い商社

イイファス株式会社

北海道北広島市大曲工業団地1丁目2番地6 <http://www.iifas.jp>
TEL(011)377-8481 FAX(011)377-8592 Email: sales@iifas.jp